



高木ひろし 県政レポート

立憲民主党
The Democratic Party of Japan

2022年11月号
愛知県9月定例議会特集
(編集・発行) 県議会議員(新政あいち)
高木ひろし事務所
〒467-0047 名古屋市瑞穂区日向町4-19-1
TEL 052-837-0921 FAX 052-837-2178
E-mail h-takagi77@mediacat.ne.jp

物価高から県民生活守れ

愛知県9月定例県議会が、9月21日から10月14日まで開かれ、新型コロナやインフルエンザ対策の一方で、物価高から県民生活を守る緊急対策も盛り込んだ補正予算など35議案をすべて可決、来年1月19日告示2月5日投票の知事選挙に意欲を示す大村知事の実績や政策を巡る論戦などが行われました。(2面の代表質問・答弁参照)

今回の補正予算には住民税非課税世帯等への5万円など国制度の給付金に加え、県独自の施策として、15歳までの子ども一人1万円を支給する「愛知県子育て臨時特別給付金」、

生活困窮世帯の高校生一人1万円を追加支給する「高等学校奨学給付金」など、物価高の影響を受ける子育て応援策を打ち出しています。また、2025年に開校する中高一貫4校の校舎設計費、道路、橋梁、河川などの整備、交通安全設備の追加なども。追加分を合わせて9月補正予算総額は1022億円に上りました。

新政あいちは10月13日、来年度予算に向けた政策提言書(「新政あいち」HPに全文掲載)を知事に提出、連合愛知や立憲民主党愛知県連とともに、4選に臨む大村知事の推薦を決めています。

**四期目めざす
知事に要切き書を提出**



© Studio Ghibli

ジブリパークは、遊園地ではない。ジブリの「愛・地球博」がこの地で2005年に開催されるまでには、大きな議論と糾余曲折があつた。誘致段階のプランは、瀬戸市海上の森を開発して万博会場としたのち、150ヘクタール6000人が住む大団地を造ろうと目論む愛知県の「新住事業」。これが内外から大きな批判を浴びる。「里山の自然を守れ」という声に押され、「自然の叡智」をテーマとする愛知万博は、会場計画を青少年公園へと大転換する。

「愛・地球博」がこの地で2005年に開催されるまでには、大きな議論と糾余曲折があつた。誘致段階のプランは、瀬戸市海上の森を開発して万博会場としたのち、150ヘクタール6000人が住む大団地を造ろうと目論む愛知県の「新住事業」。これが内外から大きな批判を浴びる。「里山の自然を守れ」という声に押され、「自然の叡智」をテーマとする愛知万博は、会場計画を青少年公園へと大転換する。

ジブリパークは、遊園地ではない。ジブリの映画・アニメの世界に入り込み、自然、人間愛、平和などのテーマをリアルに感じて楽しむ「夢だけど夢じやなかつた」「テーマパーク」として、「愛の誇り」に育つ

統一協会問題の本質

11・26 有田芳生氏が講演

安倍元首相の銃撃殺人事件を契機に、世界平和統一家庭連合(統一教会・勝共連合)と自民党議員などとの癒着が次々と暴かれ、国会でも大きな問題となっています。法外な寄付強要による被害だけでなく、「反日」的で反社会的なカルト集団としての本質も見えて

有田芳生さん

県内導入状況		
西尾市	2019年	
豊明市	2020年	
豊橋市	2021年 2022年	
豊田市		
蒲郡市		
岡崎市		
新城市		
高浜市		
田原市		
春日井市		
豊川市		
一宮市		
豊山町		
みよし市		

高木ひろし県議のユーチューブ動画
新政あいち県議団
YouTube チャンネル 10月6日公開

ぜひご覧ください!

思い出に残る議会質問
『歩車分離信号で命を守る』



ヘイトクライム 許さない 人権条例で 県が表明

愛知県人権尊重の社会づくり条例(以下、県人権条例)が、10月1日から全面施行された。「ヘイトスピーチ」を規制する同条例の立場から、「ウトロ放火事件」に関する見解を10月4日。愛知県議会県民環境委員会で高木議員が質したところ、「特定の出く犯行は、決してあってはならない」



ウトロ放火事件とは、在日コリアンに反感を持つ23歳の青年が、京都府宇治市のウトロ地区の建物や、名古屋市の大韓民国愛知県本部に放火した事件で、本年8月30日に京都地裁で求刑通り懲役4年の有罪判決が出で確定。同判決は、この犯罪が悪質なヘイトにあたると厳しく批判している。犯人がまず名古屋の民団を襲った理由として、2019年の愛知トリエンナーレの企画展「表現の自由展その後」が契機になつていることからも、人権条例をもつ愛知県としての立場が問われていた。

ウトロ放火事件現場を見る

と人権推進監が答弁。在日コリアンに対する「ヘイトクライム」を許さない立場を明らかにした。

「ウトロ地区」太平洋戦争中に朝鮮人労働者の飯場が、戦後も在日コリアンの集落として劣悪な環境や差別に苦しんできた宇治市伊勢田にある地区的通称。1990年

代の強制退去の危機を経て、日韓

両政府や市民の援助による環境改善が進み、今月4月に地区の歴史

を展示する「ウトロ平和祈念館」

が開館した。同地区を訪問した高木ひろし県議に対し、同館副館長

の金秀煥(キム・スファン)さんが放

火現場のようすを説明し、ヘイト

クライム根絶を訴えた(写真)。

パートナーシップ制度15市に

現行法上、婚姻関係が認められない同性のカップルなどに、行政がパートナーとしての証明を発行する「パートナーシップ制度」が全国の自治体で広がっている。11月の名古屋市における「アミリシップ制度」導入によって愛知県内でも15自治体となり、人口割合で県内の60%を超すことが明らかとなつた。

愛知県人権条例においても「性的指向や性自認の多様性について理解を深め、県事業においても配慮する」と定めており、県はこうした自治体の取り組みを支援することにしている。

タウンミーティング in 瑞穂

★11月12日(土) 10時半～ 安楽寺会館
★11月13日(日) 11時～ 総合リハビリセンター
福祉スポーツセンター教室

◎牧 義夫代議士 ◎高木ひろし県議 ◎久田ぐにひろ市議

大村知事の施策「あいち重点政策ファイブ・スリーゼロプラス1」の評価と去就を含む今後の取り組みについて

大村知事の施策「あいち重点政策ファイブ・スリーゼロプラス1」の評価と去就を含む今後の取り組みについて

幹事長
天野 正基
(小牧市、4期)

大林知事が2011年2月の知事選挙の際に掲げた施策「あいち重点政策ファイル330プラス1」が、着実に前進しているのは、知事の強力なリーダーシップと行政手腕によるものであると考えますが、知事ご自身は、その進捗状況をどのように評価しておられるのか、また、ご自身の去就を含め、今後、どのように取り組んでいかれるのか、ご所見をお伺いします。

すべての政策の実現を目指し、全力で取組を進めてまいりました。そうした中、2019年末以降、新型コロナウイルス感染症が全世界に広がり、県民の皆様の生活や経済活動に大きな影響を与えていました。感染状況を的確に把握・分析しながら、医療提供体制、検査体制の充実・強化、ワクチン接種体制の整備などに取り組んでまいりました。そして、新型コロナウイルス感染症を克服し、安心な日常生活と活力ある社会経済活動を取り戻すだけでなく、愛知の経済・産業力を強化し、若者・女性の雇用を増やし、人づくりを進め、「日本一元気な愛知」と豊かさを実感できる県民生活の実現を目指して取り組んで

積み重ねてきたところです。

今後も、愛知が日本の成長エンジンとして、我が国の発展を力強くリードしていくためには、グローバル化の進展やそれに伴う感染症リスクの増大、デジタル技術の急速な発展などの変化に的確に対応し、イノベーションを巻き起こしていくなければならぬと考えています。

そのためには、今年のジブリパークの開園に続いて、2024年10月オーブンを目指す**STATION Ai**を始め、愛知独自のスタートアップ・エコシステムの形成をさらに促進するとともに、2025年度の愛知県新体育館、基幹的広域防災拠点のオープン、2026年度のアジア競技大会。アジアパラ競技大会の開催、2027年度のリニア中央新幹線開業、中部国際空港第二滑走路の供用開始など、日

トを成功に導き、愛知の更なる飛躍につなげることが重要であります。私の「あいち重点政策ファイブ・スリー・ゼロ プラス1」の取組の成果と、県政運営についての私の基本的な考え方を申し述べさせていただきました。が、そうしたそれぞれの場面において、天野議員始め新政あいち県議団及び県議会の皆様と協働して、共同で取り組んできたものと考えております。そして、これからも、引き続き、新政あいち県議団始め県議会の皆様と十二分に連携して、県民の皆様から与えられた任期をしっかりと十全に全うしさらに、日本をリードする未来の愛知の発展にも責任を担つていきたいと考えております。今後とも、県議会及び県民の皆様とともに「日本一元気な愛知」の実現に向けて全力で取り組んでまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

愛知県議会ホームページ <https://www.pref.aichi.jp/gika>

新政あいち県議団 一 般 質 問 かん

【かからひ五園】を持つことと高齢免許更新にかかる

（一宮市、5期）は、新型コロナウイルス感染症で役割が増した「かかりつけ医」だが、若い世代は「かかりつけ医」をもつておらず、全国調査で20～30代で「かかりつけ医」を持つているのは2割台。今、コロナ禍を教訓に、「かかりつけ医」を持ちたくても探し方がわからない等、情報不足との声も。そこで、愛知県民の「かかりつけ医」を持つことへの意識と情報発信

はどうなつかを質問。県は「かかりつけ医」への意識調査を県医師会と相談し、早急に行う。情報発信についても、「あいち医療情報ネット」を大学の生協のウェブページにリンクを貼るなど答弁。また、75歳以上で一定の違反歴のある人を対象に実車試験を導入した免許更新制度が開始から4か月経過し、本県での実施状況を質問。結果、2,883件の受検者があり、2,078件が合格(72.1%)。12月までに約6,000人が受検対象と見込んでいる。

時代の変化に合わせた新たなスタイルの警察広報活動

企業におけるカスタマーハンディメント対策について

鳴海やすひろ議員（中村区、2期） 支障をきたすなど企業にどつても度なストレスを与える、通常業務に

期)は、この夏全国で公開された阿部寛さん主演の映画

するような広報活動を自粛する一方、SNS広報に力を入れ、2021年のYouTube公式チャンネルの

「異動指令は音楽隊！」が、愛知県警察音楽隊のYouTube動画から誕生したことに触れ、映画を活かした広報およびコロナ禍での広報活動について質問した。これに対し、警察本部長からは「メディアにも大きく取上げられ、音楽隊の認知度が高まり上位に、防犯・報道など警務活動

動画数は190本と、コロナ禍以前の約7倍に増加した、「警察本部の広報センターでは県政150周年記念に合わせ、県警察の150年の歴史を9月から紹介している。今年度中には完全リニューアルを行い、一層充実した場所を提供する」との答弁がありました。

児童養護施設の更なる支援へ 県営都市公園の魅力づくり

桜井秀樹議員（豊田市、1期）
は、2050年カーボンニュートラルの実現が世界に示され、自動車産業も550万人の雇用を守ることを目指す。

を守るために従来では考へられなかつた、組合の代表と超党派の県連の国会議員とともにに知事に要望するなど取組の加速化が求められ、産業目線での取組を質した。質問に対して県からは、知の拠点あいち重点研究プロジェクトを活用した新技術の開発に取組み、早い段階から地域企業への目標を立てつつ、今後

い段階から地域企業への円滑な技術移転について準備を進める。2035年までに新車販売で電動車100%に向け影響を受ける中小企業の業態転換への対応は「ハンズオン支援」として自社が持つ既存の技術を活用した新事業展開に向け専門家を派遣し、きめ細かく対応し裾野を広げていく。また知事からは、日本一の産業県として、企業における積極的な研究開発を促進し、イノベーションを創出することが不可欠であると考え示された。

防災・教育・交通安全 子どもたちの未来のために…

小木曾史人議員（あま市及
海部郡、1期）は、海拔ゼロメ
トル以下地帯の海部地域、液
化リスクが高く、命を守る備

として、河川堤防や緊急輸送路の橋梁のハード対策は急務であり、その考え方整備の進捗について質問。危険箇所や計画・進捗住民にとって分かりにくいため、丁寧に周知を図ながら、迅速かつ適切な対応を求めました。

連携について質問。県教委からは、今後、企業と県立高校のマッチングを図る環境を整えるとの前向きな提言を得ました。その他、インクルーシブな県立高校を内全域にバランスよく配置することも要望しました。交通安全では、着用率が5割未満の後部座席ベルトの着用率向上について、特に子どもらへの啓発強化の必要性に言及、教育委員会と協議した積極的な周知を図るとの答弁を得ました。